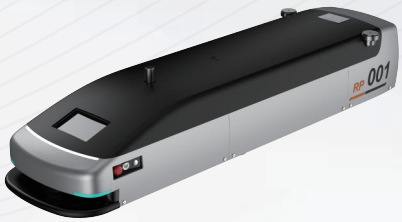
Camelシリーズ

マルチ誘導方式 AGV AMR
走行経路の変更も容易で、50～3,000kgまでを搬送。



潜込型



牽引型



フォークリフト型

マルチ誘導方式

- 一般なAGVはQRコード、磁気テープ、反射板などの固定マーカー等で固定経路となります。
- Camelシリーズは、QRコード、SLAMによる自律ナビゲーション(LiDAR/ビジュアルマッピング)が使用できますので、固定マーカーを設置する必要がありません。従来方式と自律ナビゲーションの両用ができます。
- 経路変更は、QRコードの再配置だけでなく、走行経路の自由度が非常に高く、地図上からの変更が行えます。

自律走行

- AGV・AMR共に、障害物を検知時は安全に停止し、障害物が取り除かれるまで待機します。
- AMRは、[動的回避]方式で、障害物を検知すると、AMRを管理する上位でのアルゴリズムがリアルタイムで新しい経路を再計画し、障害物を迂回します。

SLAM機能

- 搭載されたLiDARとRCS(ソフトウェア)で走行経路の地図作成を行い、視認性が高く、走行経路設定・変更が容易に行えます。
- 工場レイアウト変更が容易です。
- SLAM (Simultaneous Localization And Mapping):現在地(自己位置)を特定しつつ、周囲の[地図作成]を同時に行う技術です。



AGV・AMRを明確に区別していません。

CamelシリーズはLiDAR・SLAMに対応しています。

障害物を検知した場合は停止します。

自律的な経路計画は機体本体が判断するのではなく、中央制御システムの演算により機体に指示されることで行います。

システム概要

他システムとの連携

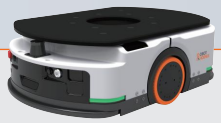
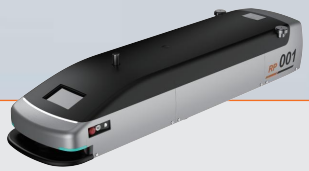
PIC　RCS　WCS

WIFI

AGV・AMR

ERP、MES、WMS 等のシステムとの連携

IPC：Industrial PC 産業用コンピュータ
RCS：複数台のAGV/AMR状況・位置情報を司るソフトウェア
WCS：主にIO情報をAGV・AMRと共有するソフトウェア


アプリケーション例:パレタイズ～保管・出荷の搬送までをトータルで対応。







本社・中国大陸拠点

翼菲智能科技股份有限公司
ROBOTPHOENIX INTELLIGENT TECHNOLOGY CO., LTD.
本社：玉環（浙江省）
中国拠点：済南／上海／杭州／深圳／蘇州／臨沂/武漢／泉州／塩城／紹興

中国香港拠点

翼菲科技國際有限公司
ROBOTPHOENIX INTERNATIONAL LIMITED

日本のお問い合わせ窓口

国際技術イノベーションコンサルティング株式会社
ロボティックス力ンパニー(ROBOTPHOENIXJapan)
〒105-6923
東京都港区虎ノ門4-1-1神谷町トラストタワー23F

E-mail
ask@itic-world.com

WEB
https://robotphoenix.ai